



2022年10月25日

各位

EPSホールディングス株式会社

## 企業体制再編に関するお知らせ

EPSホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役 巖 浩）は、当社の子会社である株式会社EPファーマライン（本社：東京都豊島区、代表取締役 池田 佳奈美、以下「EPファーマライン」）を株式交付の方法により、当社の子会社である株式会社EPNextS（イーピーネクスト）（本社：東京都新宿区、代表取締役 長岡 達磨、以下「EPNextS」）の子会社とすることといたしましたのでお知らせします。

### 1. EPNextSによるEPファーマラインの子会社化の経緯・背景

当社は、健康産業の発展に寄与するソリューションプロバイダーとして、CRO<sup>\*1</sup>事業を担うイーピーエス株式会社、SMO<sup>\*2</sup>事業を担う株式会社EP総合に加え、CSO<sup>\*3</sup>事業として主に製薬企業向けに営業・マーケティング活動を行うEPファーマラインを傘下に持ち、当該三事業を基盤事業と位置づけ、グループによる協業およびその他のグループ関連事業のノウハウや商品開発力を活かし、サービスの向上と顧客のニーズにマッチした事業拡大を図ってまいりました。

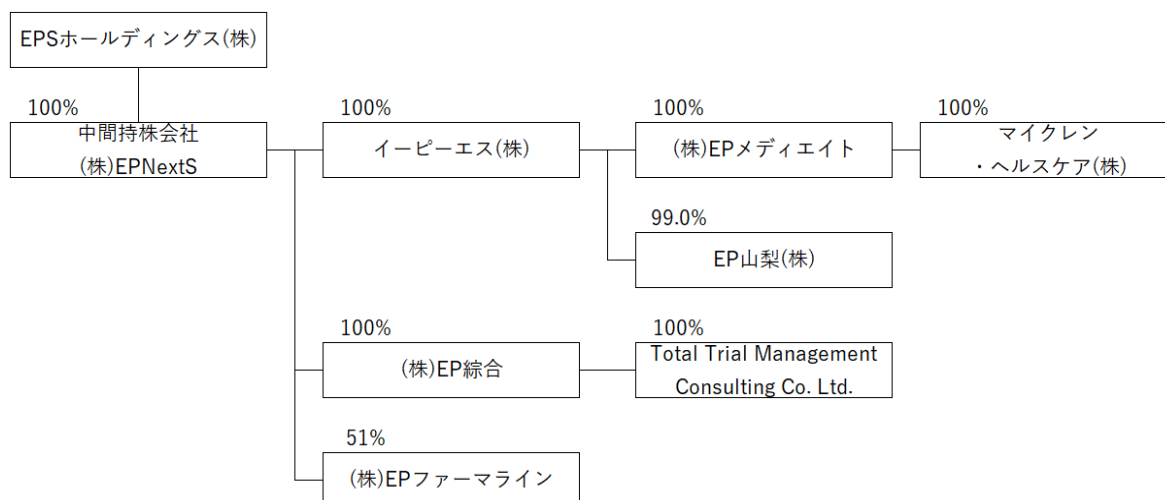
当社は昨年MBOを実施し、続いてグループ中期経営計画「SHINYO-新鷹-」を掲げ、新たな顧客へのソリューション及び収益モデルの模索と確立に注力しているところです。このような取り組みのもと、グループ全体最適を考えた機動的な戦略判断を行うとともに、マネジメントの一層の強化を図るため、当該三基盤事業を統括する中間持株会社としてEPNextSを10月に創設し、既にCRO事業のイーピーエス株式会社、SMO事業の株式会社EP総合はEPNextSによる子会社化が終了しております。（2022年8月26日「株式移転による中間持株会社設立と企業体制再編に関するお知らせ」参照）

このたび、CSO事業を行うEPファーマラインにつきましても、当社が所有するEPファーマライン全株式をEPNextSに交付し、弊社の子会社からEPNextSの子会社とすることと致しました。これにより、基盤事業に関する一連の企業体制再編は完了いたしました。

しかしながらまだ骨格が出来たばかりです。今後は中間持株会社を中心となり、統括する基盤事業三社およびその子会社の経営資源の有効活用や各社の経営管理・戦略立案への指導、支援、管理を行うとともに、リスク管理、ガバナンスの強化等、競争力のある事業体制を構築して企業価値の最大化を図ってまいります。



【会社関係図】



(割合は持ち株比率)

2. 株式交付の当事者の概要

	株式交付親会社	株式交付子会社
名称	株式会社 EPNextS	株式会社 EP ファーマライン
所在地	東京都新宿区筑土八幡町2番1号	東京都豊島区西池袋3丁目27番12号
代表者	代表取締役 長岡 達磨	代表取締役 池田 佳奈美
事業内容	子会社の経営戦略策定及び新たなサービスの研究や両者の事業の付加価値向上に資する M&A 戦略の遂行、並びにそれらに付帯する事業	DI (Drug Information) を中心としたコールセンター事業、関連BPOサービス、医療機器サポートサービス
資本金	100 百万円	100 百万円
大株主及び持株比率	EPS ホールディングス株式会社 100%	株式会社 EPNextS 51% 株式会社 スズケン 49%
設立年月日	2022 年 10 月 4 日	1997 年 11 月 4 日
株式交付日	2022 年 10 月 25 日	

\*1： CRO (Contract Research Organization (医薬品開発業務受託機関))

\*2： SMO (Site Management Organization (治験施設支援機関))

\*3： CSO (Contract Sales Organization (医薬品販売業務受託機関))

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

EPS ホールディングス株式会社 広報室

E-mail : pr@eps.co.jp